

記入例（離婚の場合）

令和 年 月 日

公立学校共済組合大阪支部長 様

住所 _____

申立者氏名 _____ 組合員氏名 _____ (自署)

組合員との続柄 (本人)

申立書

令和〇年〇〇月〇〇日の離婚に伴い、子〇〇（複数の場合は、お一人ずつの名前を
記入）との生計維持関係が解消されました。よって、離婚日の翌日を取消日として申告
します。

配偶者との生計維持関係は、離婚に伴い解消されるため作成は不要ですが、
子との関係については、生計維持関係が継続する場合もあるため、作成が必要と
なります。

取消申告で作成する場合は、取消する被扶養者氏名（複数の場合は一名ずつ）、
その理由及び取消（資格喪失）年月日等を明記してください。

また、将来に向けての日付で取消はできません。事実発生後に申告してください。